

広報 な り た



多文化共生

このまちで、**共に生きる**



成田で出会い、共に歩む二人

市内で古民家レストランを営む、小野寺夫妻。フィリピン出身のマリーさんは、成田で暮らす中で、地域の人たちとのつながりを育んできました。(10月20日)

主な内容

秋季全国火災予防運動……………	14
産業まつり……………	16
台風25号千葉県災害義援金を受け付け……………	24



このまちで、共に生きる

外国人が増えたと感じる

市内ですれ違う人や、コンビニエンスストア、飲食店などで働く人を見て、「外国人が増えたな」と感じることはありませんか。

市内で暮らす外国人は年々増え、今では人口の約12人に1人(図1)。国籍別に見ると、ネパールやフィリピンをはじめ、さまざまな国籍の人たちが暮らしています(図2)。

成田で働き、生活する人が増えていく

成田空港の発展とともに、多くの人が成田で働き、暮らしていきます。その中には、外国から来る人も成田の未来を考えることは、外国人と共に暮らす地域のあり方を考えることでもあります。

違いを知り、共に暮らす

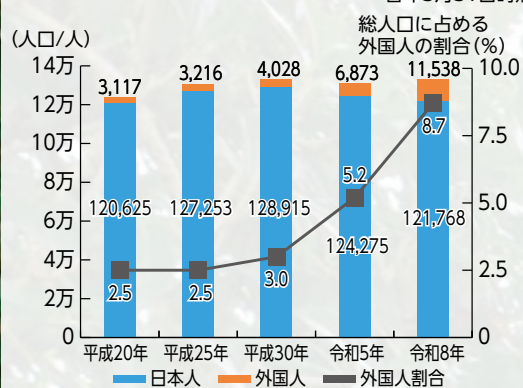
国籍や文化、言葉の異なる人たちが、互いの違いを知り、必要なことを伝え合いながら同じ地域で暮らす。そうした地域をつくる考え方を「多文化共生」といいます。

この特集では、市内で暮らす人の声や地域で活動する人の姿を通して、共に暮らすためのヒントを探ります。



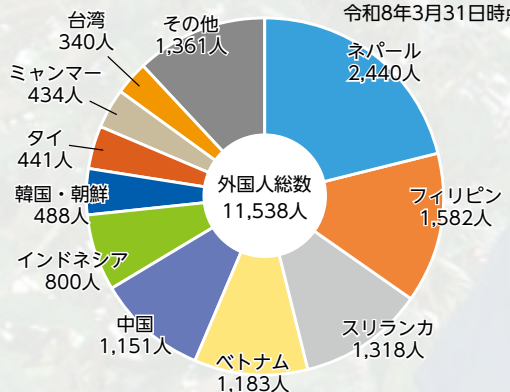
成田市の人口・外国人の人数と割合(図1)

各年3月31日時点



外国人の数と国籍(図2)

令和8年3月31日時点





多文化共生って必要？

日本人にも外国人にも、それぞれ居心地の良いコミュニティがあります。それぞれの輪の中で暮らしていくこともできる中で、なぜ共に暮らしていくことが必要なのでしょう。



地元の人に親しまれる古民家レストランで働くマリーさん

同じ地域で暮らしていても

日常生活を送る上で、ごみを出す曜日や場所、生活音への配慮、近所付き合いなど、さまざまな決まりやマナーに関わる場面があります。

外国人にとって、こうした決まりやマナーは分かりにくいことがあります。説明を受けても、言葉や表現によっては、十分に理解できないことがあるかもしれません。

「知らない」から生まれるすれ違い

私たちは、外国人がなぜそのような行動をしたのか、理由が分からないことがあります。

背景を知らないと、ちょっとした違いを「マナーを守らない」「考え方が合わない」と判断してしまいます。

一方で、外国人にとっても、地域の決まりが十分に伝わっていないければ、守ろうと思っても、結果として守れないことがあります。その様子を見た日本人が「ルールを守らない」と判断すれば、外国人は「自分たちは受け入れられていない」と感じるかもしれません。

その結果、外国人は地域との関わりを持ちにくくなり、日本人には不安や不信感が残ることがあります。

関わりを持つ意味

互いの文化や価値観を知することは、相手の全てを理解したり、同じ考え方になったりすることではありません。違いがあることを前提に「なぜ、そのように考えたり行動したりするのだろう」と、相手の背景に目を向けることです。

多文化共生は、外国人だけのために特別な対応をするのではなく、日本人が一方的に受け入れることでもありません。同じ地域で暮らす人々が、文化や生活してきた環境の違いによるすれ違いを減らし、誰もが地域の一員として関われる関係をつくっていくことです。



国籍ではなく 一人の人間として

成田シェアハウスきのこくらぶ
運営管理担当
いなむら めぐみ あきえ
稲村 萌さん(左)・朱恵さん

成田シェアハウスきのこくらぶでは、日本人と外国人が共同生活をしています。トラブルを防ぐため、あいさつやごみ出しなど、暮らしの中で気を付けることをまとめた「100のルール」を設けています。ルールを守ってもらえるよう働きかけ、改善が見られない場合には、ペナルティを科したり、退去を求めたりすることもあります。シェアハウスは、昔から住んでいる人が多い住宅街にあります。近隣から苦情を受けたことはほとんどありません。

共同生活で起きるトラブルは、外国人だから、日本人だからとひとくくりにはできません。ルールを分かりやすく共有し、国籍で人を判断せず、一人一人と向き合うこと。こうした姿勢は、地域で共に暮らすことを考える上で、一つのヒントになると思います。



当たり前が違う

古民家レストラン和香
NARITAビジョナリー代表
おの でら
小野寺 マリーさん

中学生の時にフィリピンから日本にきました。言葉が分からず戸惑いましたが、公民館の日本語教室で少しずつ学び、学校の友人や先生、地域の人にも助けてもらいました。今では近所付き合いもあり、隣のおばあちゃんが留守中の家の様子を気に掛けてくれたり、鍵を忘れて家に入れなかった子どもを預かってくれたりと助けられています。

日本とフィリピンでは生活習慣が違います。例えば、フィリピンでは朝から大きな音で音楽を流すことがあります。一方で、日本では静かに過ごすことがマナーとされています。国や環境が違えば、何が良くて何が迷惑になるかという「当たり前」の基準が全く違います。

日本で暮らす以上、日本のルールやマナーを守る必要があります。その上で、互いの文化や考え方を知り、理解し合うことが大切だと思います。

コミュニティを越えて互いを知る

行政書士として、市内の外国人から在留資格や仕事、暮らしに関する相談を受けています。外国人の困り事は、日本人と同じで、お金・仕事・医療・教育など、暮らしに関わる人が多いです。外国人もまた、私たちと同じ地域で生活する人なのだと感じます。

日本人も外国人も、それぞれのコミュニティの中で生活していることが多いと思います。日本人には職場や学校、地域の知り合いとのつながりがあり、外国人にも、同じ国の人や職場の仲間とのつながりがあります。そこが居心地の良い場所であれば、日々の暮らしはその中で成り立っていきます。

それぞれのコミュニティがあること自体は自然なことです。ただ、互いを理解しないまま、それぞれのコミュニティが大きくなっていけば、将来的に分断につながる可能性があります。相手を知らなければ、目にした行動だけで判断したり、誤解したりすることもあります。

だからこそ、無理のない範囲でコミュニティを越えた接点をつくり、互いを知る機会を持つことが、分断を防ぐために大切だと思います。



困り事から祭りの話までざっくばらんに

行政書士村岡事務所
元JICA青年海外協力隊員
むらおか だいすけ
村岡 大輔さん





第2章

共に暮らす地域をつくる

地域の決まりを身近な人が教えてくれたり、困った時に声を掛けてくれたりするから、私たちは安心して暮らせます。地域に住む外国人も日本人と一緒に、そんなつながりをつくっています。

情報を分かち合う

暮らしに必要なことを、身近な人から教えてもらった経験はないでしょうか。地域の情報は、行政からのお知らせだけでなく、住民同士の声掛けや、同じ経験を持つ人からの共有によって伝わっていきます。

知っている人が、まだ知らない人に伝える。そのつながりが、安心して暮らす助けになります。

困り事を一緒に考える

暮らしの中の困り事は、身近な人に相談したり、地域で話し合ったりすることで、解決の糸口が見つかることがあります。市内で暮らす外国人も、自分の経験や人とのつながりを生かして、情報を伝えたり、困っている人を支えたりしています。

誰かに支えてもらうだけでなく、自分も周りの人を支える一人になる。人と人とのつながりが、共に暮らす地域の土台になっています。

市はどんな取り組みをしているの？

暮らしのルールを多言語でお知らせ

ごみの出し方や交通ルール、生活音への配慮など、地域で気持ちよく暮らすためには、生活のルールやマナーを知ることが大切です。

市では、こうした情報をまとめた冊子を多言語で作成し、市内で暮らす外国人の皆さんにお知らせしています。

日本人も外国人も、互いの価値観を尊重し、共に安心して暮らせるまちを目指していきます。



市民協働課
たくぼ しゅうへい
田久保 修平さん



成田日本語教室
代表
おかだ ゆきお
岡田 幸雄さん

言葉を学び、伝える力を養う

生活や仕事に必要な日本語を一人一人のレベルに合わせて教えています。また、文化や暮らしのルールも伝えています。

日本語を学ぶことは、言葉を覚えるだけではなく、分からないことを尋ねたり、自分の思いや困り事を伝えたりする力にもつながります。

言葉の壁は、外国人だけが努力して乗り越えられるものではありません。ゆっくり話す、難しい言葉をやさしく言い換える、分からない時は一緒に考えるなど、日本人が歩み寄ることも大切です。

小さな思いやりが、互いの理解を助け、安心して暮らせる地域につながると思います。



一文字ずつ指で追いながら



成田第1県営自治会
会長
**ネパリ・テク・
バハデュルさん**
ネパール出身

暮らしの問題に向き合う

自治会では、日本人と外国人の間に立ち、暮らしの中の問題に対応しています。公園で子どもの声について苦情があった時は、帰宅時間や静かにする時間を知らせるポスターを作りました。日本人の自治会員にも協力してもらい、イラストを使って分かりやすくしました。

毎月の清掃後に会議を開き、その時の問題や対応を話し合います。清掃は、一人で暮らす高齢者の様子を確認する機会にもなっています。

日本人か外国人かに関係なく、同じ地

域に暮らす住民として、話し合いながら一緒に暮らしやすい環境をつくっていきたいです。



日本人と作ったポスター



ナリタネパール
代表
グルン・ビザイさん
ネパール出身

日本のルールを仲間に共有

ナリタネパールは、ネパール出身の仲間が集まるコミュニティです。今では300人ほどがつながっています。

私たちは、日本で暮らす上で守るべきルールや暮らしに役立つ情報を共有しています。来日したばかりの頃、私はごみの分別や電車の乗り方が分からず、言葉の面でも苦労しました。その経験から、市役所などから届いた情報をネパール語にして共有するほか、ごみの出し方や交通ルールも繰り返し伝えています。

後から来たネパール人が日本のルール

を理解し、一人一人が地域の一員として暮らせるよう、これからも伝え合っていきます。



フェイスブックで情報を共有



にぎやかな時間を一緒に過ごす

第3章 小さな交流から

言葉が通じるか不安で、つい身構えてしまう。そんな時は、まず笑顔であいさつから。簡単な言葉やジェスチャーでも気持ちは伝わります。小さな一歩が顔見知りを増やし、つながりを育てます。

文化に触れる

異国のあいさつや料理、音楽、祭り。なじみのない文化に触れると、「どんな味だろう」「どんな風に楽しむのだろう」と、相手の暮らしに関心が湧くことがあります。料理教室で初めての味に出会ったり、聞き慣れない言葉の意味を知ったり。そんな小さな発見が、次の会話のきっかけになることも。

まずは知ることから。遠く感じていた存在が、少し身近に思えてくるかもしれません。

小さな関わりの積み重ねが地域を育む

顔を知っていれば、地域の活動に誘ったり、困っている時に声を掛けたりしやすくなります。ごみの出し方など、ちょっとした疑問を尋ねるきっかけにもなります。

初めての場所に加わる時は、誰でも戸惑うもの。言葉や習慣が違えば、なおさらかもしれません。

あいさつを交わす、行事と一緒に楽しむ、顔を覚える。関わり方も、そのペースも人それぞれです。

文化を知り、同じ時間を過ごし、顔見知りになる。その積み重ねが、困った時に声を掛け合える関係や、地域のつながりを育てていきます。

小さなきっかけから、誰もが安心して暮らせる地域が広がっていきます。

スポーツを通じて



サッカーチーム・シャドーズ
なりた りゅうせい
成田 龍生さん

言葉が分からなくても 気持ちは伝わる

ネパール人の皆さんとサッカーを楽しんでいます。言葉の壁はありますが、簡単な言葉やジェスチャーで気持ちを伝え合っています。



サッカーで言葉以上につながる

料理をきっかけに

外国人を身近に

外国人と話せるようになりたいと思ったのが教室への参加のきっかけ。こうした小さな交流が大切だと思います。参加すれば外国人が身近に感じられます。



国際交流協会 会員
むらお よしこ
村尾 善子さん



ダニエルとシチューを作る(世界の料理を楽しむ会)

日々のあいさつから



本城第一自治会 会長
やまざき かずみち
山崎 和道さん

分け隔てなく 地域の一員として

外国人、日本人と分けず、まずは気軽にあいさつし、丁寧に話すよう心掛けています。今では困った時に助け合える関係ができています。



日常のささいなことも話せる仲に

地域の祭りで

神輿で深まる地域の絆

三里塚祇園祭に参加して4年目。フィリピンと日本の祭りは似ているところがあり、親しみを感じます。神輿を担いだり、踊ったりしながら地域のひとと交流しています。



ケビン・ボロランさん
フィリピン出身



地域のひとと会話が弾む

身近な問題で困っている人には 外国人総合相談窓口

市では、外国人の生活を支援するため、外国人総合相談窓口を開設しています。近くに困っている人がいたら、教えてあげてください。
受付時間＝午前9時～午後4時30分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

場所＝市役所2階 市民協働課内

内容＝健康保険、年金、税金などの日常生活での困り事

対応する言葉＝英語、ネパール語、タガログ語、ベトナム語、中国語、シンハラ語、インドネシア語、タイ語、韓国語、スペイン語など33言語とやさしい日本語

※くわしくは市民協働課(☎20-1507)または市ホームページへ。



市ホームページ



一人一人丁寧に寄り添います

成田で学び、働き、暮らす

外国人は特別な存在ではなく、私たちと同じように、一人一人に暮らしたり成田への思いがあります。共に暮らす人たちに思いを聞きました。



地上から空の運航を支える

落ち着いて暮らせる成田が好き



身振り手振りを交えて

日本の文化に触れて暮らしたいと思い、アメリカから来ました。日本で困ったのは、敬語や生活の手続きが分からなかったことです。ガスが止まった時は連絡先が分からず戸惑いましたが、同僚に相談し、助けてもらいました。

今は中台小学校で英語を教えています。子どもたちが楽しめるよう授業を工夫し、「楽しかった」と言われるとうれしいです。車がなくても移動しやすく、落ち着いて暮らせる成田が好きです。



外国人講師(ALT)
ストラウド・アヤノ・
サシャさん
アメリカ出身

いろいろな国の人と出会える



空港を支える一員

ミャンマーで大学に通いながら日本語を学び、治安のよさに惹かれて来日しました。仕事の専門用語や敬語、バスの乗り方、ごみの分別など、初めは分からないことばかり。自分で調べたり、職場の人に教えてもらったりして、少しずつ暮らしに慣れました。

成田祇園祭では、自分から声を掛けて、さまざまな国の人と知り合いました。いろいろな国の人と出会えるところが、成田の好きなところですよ。



JALグランドサービス
テッ・ウェー・
フウさん
ミャンマー出身

近所とのつながりを大切に



成田ケンコウファーム

アティック・ムザキさん

インドネシア出身

日本で農業を学び、いつかインドネシアで生かしたいと思い、来日しました。今はレンコン作りに携わっています。

近所の人とはあいさつを交わし、インドネシアについて尋ねられたことをきっかけに、会話を通じて親くなりました。卵を分けてもらったこともあります。空港が近く、母国にも帰りやすい成田。これからも地域の人とのつながりを感じながら、暮らしていきたいです。



ブランド「成福れんこん」の出荷に携わる

利用者との会話が楽しい



食べやすいように利用者に寄り添う

日本の介護を学びたいと思って来日しました。当初は、言葉が分からず、病院で先生の話を理解するのに苦勞しました。分からない言葉はスマートフォンで調べ、職場の人にも相談しながら、仕事を通じて少しずつ日本語を身に付けました。

今は利用者と話すことが楽しく、「ありがとう」と言ってもらえることがうれしいです。成田は静かで住みやすく、子育てしやすいところが好きです。



特別老人ホーム成田苑

フォン・ダン・

ゴック・ヒュウさん

ベトナム出身

地域を守る活動の中で



成田市消防団女性部
(国際医療福祉大学医学科3年生)

イ・ソルミンさん

韓国出身

大学進学を機に日本へ来ました。初めは「自分は外国人」と感じ、悩みを話せる人がいませんでした。

友人の活動を見て消防団に入り、団長や団員と話す機会が増え、今では将来のことも相談できる間柄に。消防団は、地域の安全を守るだけでなく、私にとって地域とつながる場です。身近に話せる人がいることを、心強く感じます。いろいろな国の人が住んでいるのが成田の良さ。日本での暮らしになじみやすくしてくれています。



応急手当の方法を地域に広める

共生のカギは成田の強みに気づくこと

外国人材なしに

成田の未来は描けない

成田空港の発展には、そこで働く多くの人の力が欠かせません。機能が拡大し、人手不足が進む中、外国人材の力はますます重要になるでしょう。外国人が成田で働き、暮らすことは、遠い未来ではありません。

だからこそ、外国人が増えることを不安に思うのではなく、これからの成田をどうつくっていくのか、地域全体で考えていく必要があります。

「外国人の問題」ではなく 一人一人の問題として

外国人との間で起きるトラブルは、ルールやマナーを巡るものであれば、日本人同士でも起こり得ます。

大切なのは、何が起きているのかを考えることです。必要なルールは、はっきりと相手に伝える。遠慮して曖昧にすることは、相手にとって親切ではありません。分かりやすく伝えることが、行き違いを防ぐ第一歩です。

海外が身近な成田だからこそ

成田で育った人は、子どもの頃から外国人

を見かける機会が多く、海外や異文化を特別なものと感じにくいのではないのでしょうか。

外国人が増えたと、価値観の違いによるトラブルに目が向きがちです。しかし、外国人と日常的に接することは、市民が世界を知り、外国人と関わる力を育む機会にもなります。

表参道で、成田小学校の子どもたちが外国人に英語で話し掛けていた姿を見かけることがあります。前のめりになって話す子もいて、頼もしく感じます。こうした経験が、世界へ踏み出す人を育てていくのだと思います。

成田の未来に関心を

まずは外国人が身近にいる環境を、成田の強みとして捉え直してみたい。そして、成田のまちや未来に関心を持つ人が増えてほしいと思います。

もし成田から外国人がいなくなったら、空港の発展や地域の未来はどうなるでしょう。空港の発展と、外国人と共に暮らす地域づくりは、切り離せません。

祭りやイベントなど、地域には外国人と出会う機会があります。まずは構えず、あいさつを交わすことから。小さな関わりを重ねることが、成田らしい共生のかたちにつながっていくと思います。



成田の未来を共に考える(市民協働ワークショップ)

成田空港外国人材・定住促進連絡会

しもだ しんご

下田 真吾さん

下田康生堂ぱん茶屋店主。成田空港で働く外国人材が増えるなか、言葉や文化、生活習慣の違いを航空業界と地域が連携して乗り越え、外国人材の定住を後押しする「成田空港外国人材・定住促進連絡会」の発足に携わる。地域おこしに特化した会社「いろはコンサルティング」も経営し、多方面から成田の地域づくりに取り組んでいる。





特集の終わりに

取材中に出くわした2人の女の子。手をつなぎながら、お互いに「かわいいね」と声を掛け合う、なんともほほ笑ましい光景です。

近くにいるお母さんたちに話を聞くと、2人は同じ保育園に通う一番の仲良しとのこと。彼女たちを見て、この特集において大切なシーンになると思い、直感でシャッターを切りました。

このテーマを特集しようと思ったきっかけは、外国人の集団を見て身構えてしまう自分に違和感を覚えたことです。成田で育ち、幼い頃から外国人に接することが日常だった私ですが、外国人による事件のニュースや、それに対するSNSでの心ない書き込みを目にした影響があったのかもしれません。

海外にポジティブな印象を持ちながらも、日常の中で見る外国人にどこか不安を感じるといふ人は多いのではないのでしょうか。そんな時こそ、国際都市・成田に生きる市民としての誇りを胸に、一歩踏み出してみましよう。写真の2人のように、「外国人」としてではなく、このまちで共に生きる人として、目の前の相手を見ることができたらと思わずにいられます。

特別なことではなく、まずはあいさつから。この特集が、共に生きる未来へつながることを願っています。

火の確認 いい日を支える いい習慣

11月9日(月)～15日(日)に「秋季全国火災予防運動」が実施されます。防火に対する関心を高め、火災から尊い命と貴重な財産を守りましょう。



いざという時は即座に現場へ駆け付けます

市内で増加する火災件数

昨年の管内火災発生件数は、例年と比べて多い79件でした。今年も9月末日時点で昨年同様の推移となっていて、負傷者も発生しています。

火災の原因として、コンセントに起因する電気火災が多く発生しています。今一度、家庭や事業所のコンセントを点検し、掃除をする、定格容量を守るなど、対策を実施しましょう。

電気火災対策を

近年、日本各地で大地震が発生し、その被害は甚大です。その被害の一つに、地震時に発生する電気火災があります。

電気火災は、地震後に停電から復旧し、家電製品などに通電した際に発生するため、感震ブレーカーを設置するなどの対策が必要です。

市では、感震ブレーカーの設置を推奨しています。ぜひ、設置を検討してください。

設置は済んでいますか 住宅用火災警報器

火災の発生にいち早く気づき、速やかに避難を開始できるよう、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅火災で亡くなる人の多くが、逃げ遅れによるものです。大切な家族の命や財産を守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

そろそろ交換時期かも

住宅用火災警報器は古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感じなくなったり、故障しやすくなったりします。定期的に点検をしてください。

点検を実施した時に、反応しない場合や設置から10年経過している物は交換しましょう。

点検方法は、メーカーや機種によって異なりますので、取扱説明書で確認してください。

設置調査を実施します

市消防本部では、住宅用火災警報器の設置調査を実施します。消防職員が訪問し、設置状況などの調査を行いますので、ご協力をお願いします。

訪問地区については、管轄の消防署に問い合わせてください。

なお、住宅用火災警報器や消火器などの悪質な訪問販売の被害が発生しています。消防職員が販売を行うことはありません。おかしいと思ったら、すぐに消費生活センター(☎23・1161)へ相談してください。

※くわしくは予防課(☎20・1591)へ。

火災予防イベント

火災をはじめとする災害への関心を高めてもらうため、火災予防イベントを開催します。

NARITA EMERGENCY VEHICLE CROSSING

消防・自衛隊などが災害時に使用する資器材や緊急車両などを展示します。

日時＝11月14日(土) 午前10時～午後3時
会場＝イオンモール成田第4駐車場・1階和み広場

防火ポスター展

成田市・神崎町の小中学生が作成した防火ポスターのうち、入賞作品47点を掲示しています。

日時＝11月15日(日)まで
会場＝イオンモール成田2階広場ほか

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

小さなSOSを見逃さないで

虐待に関する相談は全国的に増加していて、命が奪われる事件も後を絶ちません。虐待はどの家庭でも起こり得ます。地域で目配り・気配りをして子どもたちを守りましょう。

児童虐待とは

子どもの健やかな成長に影響を及ぼす虐待には、主に次のようなものがあります。

身体的虐待：たたく、蹴る、首を絞める、激しく揺さぶる、熱湯や冷水を浴びせるなど
ネグレクト：食事を与えない、病気なのに病院に連れて行かない、子どもを家に残して外出するなど

心理的虐待：暴言、きょうだい間の差別、無視、家族への暴力を見せるなど

性的虐待：子どもにわいせつな行為をする・させる・見せるなど

サインを見逃さないで

いつも子どもの泣き叫ぶ声がある、夜遅くまで子どもが家の外にいる、不自然な傷があるなど、虐待のサインは日常の中に表れています。虐待かどうか判断できない場合でも、その可能性があったら、ためらわずに次の通告窓口に連絡してください。通告は匿名で行うことができ、通告者や通告内容に関する秘密は厳守されます。

通告窓口

児童相談所全国共通ダイヤル

日時 24時間年中無休
電話番号 1189

笑顔あふれる家族のために



成田市子ども110番

日時 月・金曜日 午前9時～午後4時30分
電話番号 23・5110

周りにいませんか ヤングケアラー

ヤングケアラーとは、家族の介護や日常生活上の世話を過度に担っている子ども・若者のことです。年齢や成長に見合わない重い責任を負うことで、心身の発達・友人関係・勉強・進路などに影響が出てしまいます。

周りにヤングケアラーがいる場合や、自分はヤングケアラーかもしれないと思った場合は相談してください。

育児で悩んでいませんか

子育ては楽しいことばかりではなく、大変なこともあります。一人で抱え込まず、誰かに話を聞いてもらいましょう。

こども家庭センター

妊産婦や子どもとその家族が安心した生活ができるよう、家庭の状況に応じた支援を切れ目なく行います。

さまざまな機関で行っている支援につなげられるよう専門職が相談に応じます。

日時 月・金曜日 午前9時～

午後4時30分
電話番号 20・1538（子育て支援課内）
子ども家庭110番

子どものしつけや教育などについて相談できます。

日時 24時間年中無休
電話番号 043・252・1152

親子のためのSNS相談@ちば

保護者や子ども自身が相談できます。詳細は県ホームページで確認してください。



県ホームページ

日時 毎日 午前9時～午後9時（土・日曜日、祝日は午後5時まで。年末年始を除く）
※くわしくは子育て支援課へ。

子どもたちへ

あなたはかけがえのない人間として誕生しました。そして一人一人がその人らしく幸せに生き、お互いの意見や気持ちを大切にしながら、家庭や学校などで安全に安心して生活する権利を持っています。困った時は、友達や近くの大人に相談してみましょう。話を聞いてくれ、一緒に考えてくれる人は必ず近くにいます。あなたは一人ではありません。

おうちのことで悩んでいませんか

「家族からたたかれる」「ご飯を食べさせてもらえない」「学校に行かせてもらえない」といったことはありません。話を聞いてもらいたい時、苦しい時には電話をかけてください。あなたを守ってくれる大人がいます。

成田市子ども110番
日時 月～金曜日 午前9時～午後4時30分

電話番号 = 0476-23-5110

チャイルドライン

日時 = 毎日 午後4時～9時
電話番号 = 0120-99-7777

児童相談所全国共通ダイヤル

日時 = いつでも
電話番号 = 189

産業まつり

見て・触れて・味わう

農水産物の販売や伝統工芸品の展示、ステージイベントなど催しが盛りだくさん。特設ステージでは、お笑い芸人の鬼越^{おにごえ}トマホークと九条^{くじょう}ジョーさんによるステージもあります。

家族そろって出かけませんか。

日時＝11月7日(土)・8日(日) 午前8時～午後2時

会場＝卸売市場

市役所から無料臨時バスを運行します

市役所と卸売市場を往復する無料臨時バスを運行します。会場の駐車場は大変混雑しますので、利用してください。

運行時間(30分間隔)

○市役所発…午前8時～午後1時

○卸売市場発…午前9時30分～午後2時30分



模擬店が軒を連ねる

※くわしくは商工振興企業立地課
(☎20-1622)または市ホームページへ。



市ホームページ

NARITA花火大会 in印旛沼

音楽と光の競演を楽しみませんか

約1万5,000発の花火が印旛沼湖畔の夜空を鮮やかに染め上げます。

日時＝11月7日(土) 午後6時から(雨天決行。荒天時は中止)

会場＝ニュータウンスポーツ広場(台方)

アクセス＝JR成田駅西口・成田湯川駅・公津の杜駅から臨時バスを運行

中止の案内＝NARITA花火大会ホームページで確認する

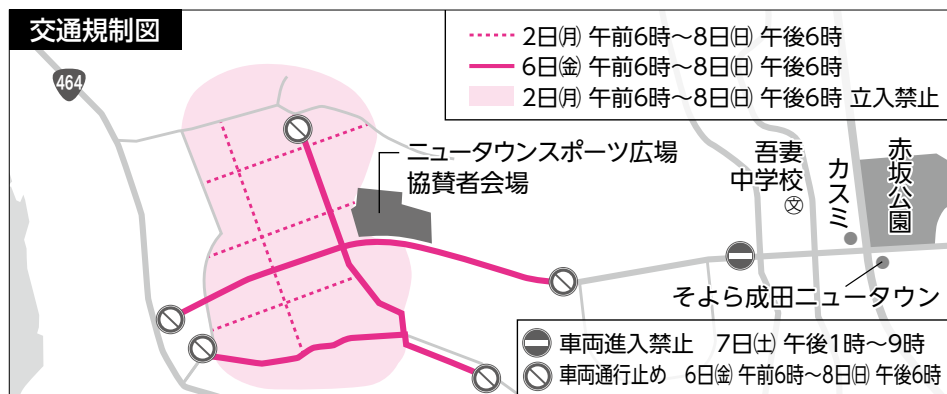


NARITA花火大会
ホームページ

※11月2日(月)～8日(日)に交通規制が行われます。くわしくはNARITA花火大会実行委員会(☎27-4779)へ。



鮮やかな光の輪が広がる



成田山公園 紅葉まつり

秋の訪れを楽しみませんか

期間＝11月14日(土)～29日(日)

会場＝成田山公園

内容と日時

- お茶会…期間中の土・日曜日 午前10時～午後3時(なくなり次第終了)
- 箏・尺八などの演奏会…期間中の土・日曜日、祝日 午前11時から、午後1時30分から

交通規制を行います

期日＝期間中の土・日曜日、祝日

- 名取亭脇～成田高校グラウンド上十字路…午前10時～午後3時
- JR成田駅～薬師堂…午前11時～午後2時
- 薬師堂～成田山門前(鍋店角)…午前11時～午後4時



秋の彩を風情ある音色と共に

※くわしくは成田市観光協会(☎22-2102)へ。

野球×運動教室

唐川侑己さんと体を動かそう

本市出身で、千葉ロッテマリーンズOBの唐川^{からかわ}侑己^{ゆうき}さんから野球の基礎などを教わります。

日時＝12月19日(土)・26日(土)、1月9日(土)・23日(土) 午前9時30分～11時30分(1月9日は午後1時30分～3時30分)

会場＝重兵衛スポーツフィールド中台

対象＝市内在住の年長～小学6年生

定員＝各15人(応募者多数は抽選)

参加費＝無料

申込方法＝11月30日(月)までに専用フォームから申し込む



専用フォーム



プロの舞台で活躍した唐川さん

※くわしくはスポーツ振興課(☎20-1584)へ。

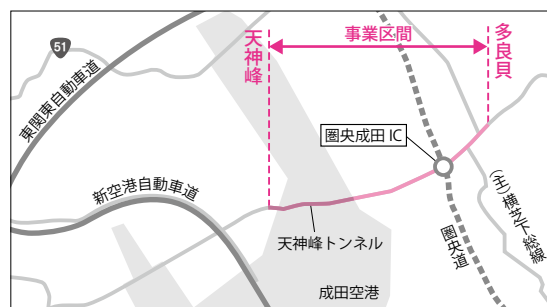
県道成田小見川 鹿島港線

多良貝～天神峰間が4車線で供用開始

11月7日(土) 午後3時に、圏央道大栄～多古間が開通し、県道成田小見川鹿島港線に接続する圏央成田ICが利用できるようになります。

これに合わせて、県道成田小見川鹿島港線の多良貝交差点～天神峰交差点間(約3.4キロメートル)が4車線で供用開始されます。

※くわしくは県成田土木事務所(☎26-4834)へ。





暑さに負けずに丁寧に

完成した壁画



みやまえ なな 宮前 那菜 部長(2年生)

もともと絵を描くことが好きで、色々な描き方を習得したいと思って美術部に入りました。来年は、最優秀賞が取れるように腕を磨いていきたいです。

ごとう こな 後藤 想苗 前部長(3年生)

歓迎会のスローガンを見て、自分も作ってみたいと思いました。後輩には自分が好きなことを率先してやってほしいです。

玉造中学校美術部

「みんなで描く楽しさを」

クラブ訪問

297

私たち「玉造中学校美術部」は、1年生5人、2年生8人、3年生7人の合計20人で火・金曜日の放課後に美術室で活動しています。

活動は、作品展へ出品するための個人制作のほかに、体育祭などの行事のスローガンや、黒板アート、校内に掲示するカレンダーなど、全員で一つの作品を制作することも。みんなで作る作品は、デザイン案を出すことから始め、一人一人が

プレゼンテーションをして、どの案がいいかを部内で投票して決めています。来校者からの「いいね」の言葉は、モチベーションにもなっています。夏休みには、市からの依頼を受けて、公津の杜公園のトンネルに壁画を制作しました。「めったにない機会なので、やってみよう」と、みんなで取り組みました。いざ、トンネルにペンキで色を塗ってみると、レンガのゴツゴツとした出っばりで、うまく色が塗れなかったり、ペンキが垂れてきて他の色と混ざってしまったりと、たくさんトラブルが。夏の暑い時期だったこともあり大変でしたが、全員で協力して描き上げた時は胸がいっぱいになりました。

部の目標は印旛郡市中学校美術展で最優秀賞を取る。今年は先輩が受賞したので、次に続けるように全員で切磋琢磨していきたいです。

なかまと一緒

295

「衣装と動きで魅せる創作舞踊」

むぎわらの会



そろった動きを披露



笑顔でポーズを決めて



手作りの華やかな衣装で

私たち「むぎわらの会」は、第2・4水曜日に玉造公民館で活動している創作舞踊のサークルです。先生が考えた振り付けを音楽に合わせて、みんなで練習しながら踊りを作り上げています。

サークルの特徴の一つは、衣装を手作りしていること。不要になった服や布を活用して曲に合った衣装を作ります。曲ごとに衣装を変えることで、踊りの雰囲気を一層引き立てます。また、花笠や扇子、鳴子などの小道具を使うこともあり、これが表現に彩りを加えてくれます。

曲は、演歌、ポップス、民謡などさまざま。踊りは、動きだけでなく、表情や間の取り方も大切な要素であるため、曲に合わせて工夫を重ね、表現を磨いています。公民館まつりなどの発表の場では、曲ごとに衣装や小道具を変えて披露することもあり、その切り替えを素早く行う必要があります。そのため、踊りだけでなく、衣装の準備や切り替えも含めて練習しています。

また、月に1回程度、ボランティア活動として病院や福祉施設などを訪問し、踊りを披露しています。見ている人が笑顔になると、私たちが気分が盛り上がります。実際、観客の前で踊ると、練習よりも体がよく動いていると思います。観客の中には、「感動した」と涙を流す人や、「また来てね」と声を掛けてくれる人がいて、訪問のたびに大きなやりがいを感じています。

これからも、見る人に元気や笑顔を届けられるよう、活動を続けていきたいです。

スクスクのびのび

559



くさかべ きっか
日下部 結果ちゃん

1歳になってやっと髪の毛が伸びてきました♪



いしい こはる
石井 心温ちゃん

願いが叶ったよ☆



あいばら あやと
相原 彩人ちゃん

夏旅行、思い出をたくさん作って良い笑顔になりました◎

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法
○応募先
○問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報メディア推進課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報メディア推進課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報メディア推進課 ☎20-1503



専用フォーム

成田ラグビーフェスティバル 10/4



熱気と笑顔が広がる

ラグビーに親しんでもらおうと「成田ラグビーフェスティバル」が重兵衛スポーツフィールド中台で開催されました。午前は、ニュージーランド代表チーム・オールブラックスの元選手によるラグビークリニックが行われ、小中学

生がパス回しのこつやタックルの仕方などを教わりました。午後は、今年ホストエリアとして連携協定を締結した丸和MOMOTARO'S成田が川越狭山セコムラガッツと対戦。観客からの声援を背に、32対12で試合を制しました。



- 1 果敢に攻める丸和の選手たち
- 2 山田章仁選手のトークショーも
- 3 ディフェンスをかくぐってトライ



太鼓を打ち鳴らしながら舞うエイサー

公津フェスタ 10/11



いつもの駅前が祭りムード一色

地域を盛り上げる秋の恒例行事「公津フェスタ」が公津の杜駅前広場を中心に開催されました。催しの序盤、飯若連の踊りや山車の曳き廻しによって熱気に包まれた会場。屋内外に設けられた各ステージでは、ダンスや吹奏楽、エイサーなどが披露され、観客からは何度も拍手が沸き起こりました。ほかにも、模擬店の出店や手工芸品の販売があり、家族連れなど多くの人でにぎわいました。

並木町秋祭り 10/10・11



秋天に響く「わっしょい!」

今年から秋開催となった「並木町秋祭り」。三ノ宮殖生神社で神事を終えると、若者頭の威勢の良い掛け声を合図に、山車が町内へと繰り出しました。天候にも恵まれ、お囃子の音を響かせながら、大人も子どもも元気よく山車を曳き廻しました。途中、勾配の厳しい並木坂では、何度か立ち止まる場面も。それでも、みんなで力を合わせて坂道を駆け上がると、大きな歓声が上がりました。



勇壮な踊りを披露



成田市LINE



成田市広報メディア推進課Facebook

成田市広報メディア推進課Instagram
#なりたさんぽ

成田市公式X



唐川投手引退セレモニー 10/3



19年の現役生活に幕

本市出身で成田高校をセンバツ初出場へと導いた唐川^{からかわゆう}侑^き己投手。高校生ドラフト1位で千葉ロッテマリーンズに入団し、同球団一筋で歩んできた唐川投手の引退セレモニーがZOZOマリンスタジアムで行われました。最後の姿を見届

けようと、多くのファンが詰めかけ、この日のスタンドは満員。引退のあいさつを終えると、子どもたちと共にグラウンドを一周し、ファンに感謝を伝えました。大きな拍手に包まれ、19年間のプロ野球人生に幕を下ろしました。



- 1 チームメイトに胸上げられる唐川投手
2 引退のあいさつを述べる
3 多くのファンに感謝を伝えて回る

ジェット機との綱引き大会 10/4



ピカチュウジェットNHとバトル

飛行機を間近に見て、空港に親しみを持ってもらおうと「ジェット機との綱引き大会」が成田空港で行われました。この日の対戦相手は、ANAの特別塗装機・ピカチュウジェットNH。参加した親子363人は、重さ約133トンの機体につながれた縄を力いっぱい引っ張り、約80メートル動かししました。参加した小学生は「飛行機の大きさに驚いた。力を合わせ動かしてうれしかった」と話しました。



「そーれ」の掛け声で力いっぱい引っ張る



受付に並ぶボランティア

災害ボランティアセンター

広がる支援の輪

台風25号の被害に遭った人を支援するため「災害ボランティアセンター」が開設されました。受付開始時間になると、市内外からやってきた多くのボランティアが列を作りました。活動する際の注意事項などの説明を受けた後、班に分かれて活動場所へ。ボランティアの一人は、トラックの荷台に荷物を積み込むと「1日でも早く日常の生活が送れるように力になりたい」と話していました。

暮らしのお知らせ

補助金を交付

住宅用省エネルギー設備

市では、住宅用省エネルギー設備を設置した人で、一定の要件を満たす場合に補助金を交付しています。補助金の交付要件は市ホームページで確認してください。



市ホームページ

対象設備と補助額(上限額)

- 太陽光発電システム…9万円
- 燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)…5万円または10万円
- 定置用リチウムイオン蓄電池…7万円
- 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)機器…1万円
- 太陽熱利用システム…5万円
- 地中熱利用システム…10万円
- 断熱窓…8万円
- 電気自動車(EV・PHV)…10万円または15万円
- 電気自動車充電設備(V2H)…25万円

○集合住宅用充電設備…50万円

(住民以外も利用可能な場合は100万円)

※くわしくは環境計画課(☎20・1533)へ。

一人で抱え込まずに相談を

女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です。

国や県では、次の相談窓口を設置しています。

みんなの人権110番

日時 平日 午前8時30分～午後5時15分

内容 II パートナーからの暴言・暴力、ストーカー被害など、女性人権問題に関する相談

電話番号 0570・003・110

県女性サポートセンター

時間 II 24時間年中無休

内容 II 夫や恋人からの暴力や家庭・生活などに関する相談

電話番号 043・206・8002

※くわしくは各相談窓口へ。

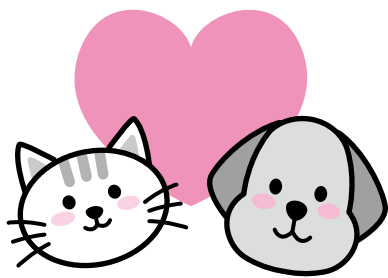
飼い主はマナーを守って

動物による危害防止対策の強化

動物を飼っている人は、次のことに注意しましょう。

○動物に迷子札などを付け、飼い主が分かるようにする

○犬を飼う時は必ず市へ登録し、狂犬病予防注射を毎年受けさせる



消費生活センターからお知らせします

電子レンジの使用方法に注意!

冷凍食品の袋に記載された調理方法を守らずに加熱したため、発煙・発火したと考えられる事例が発生しています。また、生卵やゆで卵など、電子レンジで加熱してはいけない食材を加熱したことで、破裂したケースもあります。

使用する際は、次のことを心掛けましょう。

- 冷凍食品の袋に記載された調理方法を確認し、レンジ調理できるか、袋のまま加熱できるかを確認する
- 袋に記載されたワット数と加熱時間を必ず守る
- 生卵やゆで卵など、加熱すると破裂するおそれのある食材を加熱しない
- 加熱が禁止されている食材や注意が必要な食材、使用できる容器について、取扱説明書を確認する

万一、庫内で発煙・発火した場合は、電源スイッチを切り、可能であれば電源プラグを抜いてください。その後は扉を開けず、煙や火が収まるのを待ちましょう。火が消えない場合は、扉を開けたり水をかけたりせず、119番通報してください。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。

せる

○犬の放し飼いはしない

○犬の散歩は短い引き綱を付け、動きを制御できる人が行い、散歩中にした排せつ物は持ち帰る

○猫は室内で飼うように努める

○屋外にいる飼い主のいない猫の世話をする場合、過度の触れ合いは避ける

※くわしくは印旛保健所成田支所(☎26・7231)へ。

国税庁の取り組みを紹介

税を考える週間

毎年11月11日～17日は税を考える週間です。

国税庁ホームページでは、税務行政に対する



国税庁ホームページ

知識と理解を深めてもらうため、国税庁の取り組みなどを最新のデータで分かりやすく紹介しているほか、税務職員の業務を映像で紹介しています。

※くわしくは成田税務署(☎28・5151)へ。

被害者や遺族への支援

犯罪被害給付制度

犯罪被害給付制度は、故意の

犯罪行為により不慮の死を遂げた被害者の遺族や、身体に重大な被害を受けた被害者の方に対し、国が給付金を支給するものです。

また、市では、成田市犯罪被害者等支援条例に基づき、支援金を支給しています。

※くわしくは、制度については県警察本部警務課(☎043・201・0110)、条例については交通防犯課(☎20・1527)へ。

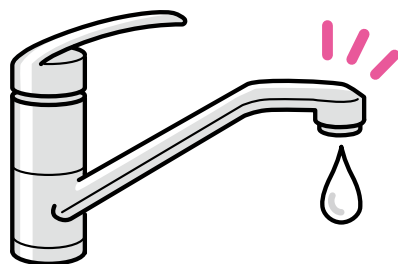
さらに便利に

上下水道アプリ

「上下水道アプリ」では、上下水道料金や使用水量をいつでも簡単に



上下水道アプリ



市営水道料金を減免

物価高騰の影響による経済的な負担の軽減を図るため、9～12月検針分の水道料金を20パーセント減免しています。11月30日(月)までに、「上下水道アプリ」に登録すると、2月検針分まで減免期間を延長します。

登録時には検針票などに記載の「お客さま番号」と「ネット手続用番号」が必要です。

※くわしくは、市ホームページを確認してください。



市ホームページ

なお、ニュータウン地区(中台・加良部・赤坂・玉造・橋賀台・吾妻)の人は、県営水道専用サイト「マイポータル」を活用してください



マイポータル

成田市民憲章の推進

5カ条の精神を未来へ

成田市民憲章は、市民の幸せへの「道しるべ」心のよりどころ」として、昭和46年11月3日に制定されました。

「住んでいてよかった」「これ

からも住み続けたい」と思えるまちづくりを推進していくためにも、市民憲章が掲げる5カ条の精神を未来へ継承していきましょう。

成田市民憲章

信仰のまち、世界に通ずるまち成田はわたくしたちのふるさとです。

ゆたかな自然と文化にめぐまれてきたわたくしたち成田市民は、大きな希望と誇りをもって世界に伸びようとしています。

わたくしたちは、成田のかがやかしい発展とおたがいのしあわせをねがい、この市民憲章をさだめます。

一 親切な心で平和な成田をつくりましょう。

一 よろこんで働き豊かな成田をつくりましょう。

一 きまりをまもり住みよい成田をつくりましょう。

一 自然と文化を大切に美しい成田をつくりましょう。

一 若い力をそだて明るい成田をつくりましょう。

※くわしくは総務課(☎20・1510)へ。

市長日誌

市長日誌は市ホームページでも公開しています



10月1日(木)～15日(木)

- 1日 JA成田市・JAかとり「国消国産」の日農産物贈呈式
- 2日 空・水・空芸術祭企画発表会
- 3日 中台地区敬老会
加良部地区・中郷地区敬老会
- 4日 国土交通大臣空港・印旛沼被災状況視察対応
県市長会・町村会合同台風25号に係る緊急要望(農水省・6日内閣府)
- 5日 印旛郡市広域市町村圏事務組合正副管理者会議
- 6日 大利根地区敬老会
災害対策本部本部員会議(14日)知事による台風25号に係る緊急要望同行(国交省・14日総務省・15日内閣府)
- 8日 小御門地区敬老会
獣魂祭式典
公津フェスタ
- 11日 内閣府特命担当大臣(防災)印旛沼被災状況視察対応
- 12日 中小企業若手人材確保事業合同説明会



細野防災担当大臣に緊急要望(6日)

防災行政無線でテスト

全国瞬時警報システム

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）は、自然災害に関わる特別警報など、国から送られる緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

この緊急情報を市民の皆さんへ確実に伝えるため、防災行政無線を使った試験放送を行います。放送を聞き逃した時は、防災行政無線テレホンサービス（☎0120・38・3898）で確認できます。

日時 11月11日（水）（予備日11月25日（水）午前11時

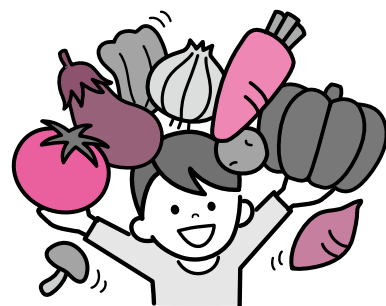
放送内容 11これはＪアラートのテストです（3回繰り返し）、こちらは防災なりたです

※くわしくは危機管理課（☎20・1523）へ。

食生活の大切さを考える

ちばの食育月間

県では、旬の食材が豊富に出回る11月を、ちばの食育月間と定めて食育の普及・啓発を行う



ています。

この機会に、食に対する正しい知識を身に付け、食生活の大切さを考えましょう。

※くわしくは農政課（☎20・1541）へ。

犯罪被害者支援を考える

千葉県民のつどい

犯罪被害者や家族が尊厳を守られ、適切な配慮や支援が受けられる社会に向けて、千葉県民のつどいが開催されます。

日時 11月29日（日）午後1時から

会場 千葉市生涯学習センター
内容 11犯罪被害者遺族による講演など

参加費 無料

申し込み方法 11月20日（金）（必着）までに電話・郵送・FAX・Eメールのいずれかで、代表者の住所・氏名・電話番号、参加者の人数を千葉犯罪被害者支援センター事務局（☎043・2225・5451）へ

0・0013 千葉市中央区中央3・9・16 大樹生命千葉中央ビル7階 FAX 043・225・5453 Eメール info@chibacs.gr.jp

※くわしくは同事務局へ。

11月4日から配布します

給与支払報告書の様式

令和9年度給与支払報告書の様式を11月4日（水）から、市民税課（市役所2階）で配布します。

なお、そのほかの年末調整関係用紙は国税庁ホームページに掲載されています。



国税庁
ホームページ

※くわしくは給与支払報告書の様式については市民税課（☎20・1513）、そのほかの年末調整関係用紙については成田税務署（☎28・5151）へ。

台風25号千葉県災害義援金を受け付け

台風25号に伴う被災者・被災地に対する義援金箱を市の施設などに設置しました。郵便振替なども利用できます。また、8月の千葉豪雨に対する義援金も引き続き受け付けています。詳細は広報なりた9月15日号で確認してください。

受付期間 3月31日（水）まで

義援金箱

設置場所 市役所玄関ホール、下総・大栄支所、もりんぴあこうづ、三里塚コミュニティセンター、中郷ふるさと交流館、重兵衛スポーツフィールド中台体育館、中央公民館、成田市社会福祉協議会（保健福祉館内）など

郵便振替

口座記号番号 00110-7-606005

口座加入者名 日赤令和8年台風第25号災害義援金

※受領証を希望する場合は、通信欄に「受領証希望」と記載してください。ゆうちょ銀行・郵便局窓口

での取り扱いの場合、郵便振替手数料は免除されます

銀行振込

口座番号

- ①三井住友銀行すずらん支店（普）2787565
- ②三菱UFJ銀行やまびこ支店（普）2105563
- ③みずほ銀行クヌギ支店（普）0620863

口座名義（①～③共通） 日本赤十字社

※別途振込手数料がかかる場合があります。受領証を希望する場合は、日本赤十字社パートナーシップ推進部（☎03-4363-2056）へ連絡してください

※物品は受け付けていません。くわしくは社会福祉課（☎20-1536）へ。

困りごと・悩みごと相談室

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日頃感じている疑問や悩みを相談してみたいはかがですか。



11月の相談日

※期日中の12:00～13:00は相談を実施していません。

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談(離婚・相続・相隣関係・金銭貸借など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室	市民協働課 ☎20-1507
弁護士法律相談(予約制)	4日(水)・11日(水)・18日(水)・22日(日)	13:00～16:00	※各相談の受け付けは、終了時間の30分前まで(午前の受け付けは11時30分まで)。予約制の相談は、予約の時間までに来てください。税務相談と不動産相談は、当日の午前9時30分から市民協働課で整理券を配布します。	※法人からの相談は受けません。内容や当日の混雑状況によっては相談を受けられない場合があります。弁護士法律相談(同年度中に相談は2回まで)の12月分の予約は11月25日(水)から受け付けます。
女性のための相談(DV含む・予約制)	木曜日	10:00～16:00		
税務相談	17日(火)	10:00～15:00		
不動産相談	17日(火)	10:00～12:00		
もめごと・なやみごと・苦情相談(人権・行政相談)	24日(火)	10:00～15:00		
司法書士法律相談	18日(水)	18:00～20:00	保健福祉館	千葉司法書士会佐倉支部 八城さん ☎24-7333
司法書士による電話相談(法律)	月・水曜日 (23日を除く)	14:00～17:00	☎0120-971-438	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
司法書士による電話相談(相続・登記)	土曜日	10:00～15:00	☎0800-800-7290	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
法務局登記手続案内(相続・抵当権抹消など、予約制)	月～金曜日	9:00～16:00	法務局または電話案内	法務局成田出張所 ☎23-2313
土地家屋調査士登記相談(土地境界・分筆・新築建物登記など)	11日(水)	9:00～12:00	法務局成田出張所	千葉県土地家屋調査士会 印旛支部 塚本さん ☎043-423-7441
住宅無料耐震相談(予約制)	18日(水)	9:30～16:00	市役所5階501会議室	建築住宅課 ☎20-1564
子育て中の人の職業相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所2階マザーズコーナー	ハローワーク成田マザーズコーナー ☎20-0567
消費生活相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所3階消費生活センター	消費生活センター ☎23-1161
事業承継に関する相談(予約制)	17日(火)	10:00～16:00	商工会館2階相談室	商工会議所 ☎22-2101
社労士による年金相談	11日(水)・25日(水)	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課 ☎20-1547
交通事故相談(予約制)	10日(火)	10:00～15:00	市役所2階相談室	交通防犯課 ☎20-1527
障がい者相談	第4日曜日と祝日を除く毎日	月～金曜日9:00～19:30 土・日曜日9:00～18:00	保健福祉館	ほっとすまいるセンター ☎27-1106
心配ごと相談	12日(木)・26日(木)	13:00～16:00	保健福祉館	成田市社会福祉協議会 ☎27-7755
くらしと就労相談	月～金曜日	8:30～17:15	商工会館1階	暮らしサポート成田 ☎20-3399
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所2階こども家庭センター	子育て支援課 ☎20-1538
就学相談(予約制)*1	月～金曜日	9:00～16:30	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(予約制)*2	火曜日	9:00～16:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
不登校相談*2	月～金曜日	9:00～16:30	ふれあいるーむ21	ふれあいるーむ21 ☎20-1414
学校教育全般・いじめ相談*2	月～金曜日	9:00～16:30	教育指導課(市役所5階)	教育指導課 ☎20-1582
スクールソーシャルワーカーへの相談*2	月・火・木・金曜日	9:00～16:30	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(家庭教育・青少年教育)	月～金曜日	9:00～16:30	教育センター	教育相談室 ☎22-5100

*1 対象は年長～中学生とその保護者

*2 対象は小中学生とその保護者

見て、触れて、楽しむ

木のおもちゃで遊ぼう!

県内で育った木で作られた、いろいろなおもちゃで遊びます。

日時=11月18日(水) 午後1時~4時

会場=三里塚コミュニティセンター

対象=0~3歳児と保護者(3歳以上は午後2時30分から参加可)

参加費=無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。
くわしくは三里塚なかよしひろば(☎37-3922、月曜日は休館)へ。

役立情報や便利な機能が満載

なりた子育て応援サイト

イベント情報や地図と連動した子育て施設など、役立情報が満載です。

主な機能

- 子育てナビ…年齢やキーワードからさまざまな情報を検索
- 子育てMAP…保育園や幼稚園のほか、公園などの遊び場を紹介
- イベントカレンダー…子どもと参加して楽しめる地域の行事を案内
- もしもの時の連絡先…急な病気やけがをした時の連絡先などを案内

※くわしくは、なりた子育て応援サイトまたはこども政策課(☎22-1270)へ。



なりた子育て応援サイト

サンタクロースの飾りを作ろう

親子バルーンアート教室

日時=12月20日(日) 午前10時~正午

会場=中郷ふるさと交流館

対象=小学生以下の子どもと保護者

定員=15組30人(先着順)

参加費=無料

※申し込みは12月13日(日)までに同館(☎33-4075、11月23日を除く月曜日、11月24日(火)は休館)へ。



親子で楽しみながら

みんなおいでよ! なかよしひろば

市では、午前9時~午後4時30分に子ども館・三里塚コミュニティセンター・もりんぴあこうづの一部を市内在住の乳幼児と保護者が自由に遊べる場「なかよしひろば」として開放しています(各施設の休館日を除く)。くわしくは各問い合わせ先へ。

施設名	行事名	期日	時間
子ども館(なかよしひろば) ☎20-6300	誕生日手形・身体測定	毎日	午前9時~午後4時30分
	みんなで音楽会	11月6日(金)	午前10時20分~11時
	赤ちゃんあつまれ!	11月12日(休)	午後1時20分~2時
	読み聞かせ	11月14日(土)	午前11時~11時30分
	1歳あつまれ!	11月20日(金)	午前10時20分~11時
	おゆずりおもちゃ	11月21日(土)	午前9時30分~
三里塚コミュニティセンター(三里塚なかよしひろば) ☎37-3922	ハイハイレース	11月26日(休)	午前11時~11時10分
	誕生月の手形取り・フォトスタジオ・身体測定	毎日	午前9時~午後4時30分
	赤ちゃんタイム	11月5日(休)…生後6カ月程度まで 11月12日(休)…生後7~11カ月程度	午前10時15分~11時30分
	親子でリズム遊び キッズタイム	11月19日(休) 11月26日(休)	午前10時45分~11時45分
もりんぴあこうづ(公津の杜なかよしひろば) ☎27-7300	誕生日手形・身体測定	毎日	午前9時~午後4時30分
	おそとひろば	11月4日(水)・13日(金)・18日(火)	午前10時~11時30分
	Babyタイム	11月6日(金)…生後6カ月程度まで 11月16日(月)…1歳程度まで	午後1時30分~2時30分
	子育て講座「ことばの発達を促す関わり方」	11月12日(休)	午前10時~11時30分
	取り分け離乳食	11月17日(火)	午前10時~11時、 午前11時30分~午後0時30分
	赤ちゃん講座「健康講座 冬」	11月20日(金)	午後1時30分~3時
	もっと!お楽しみタイム	11月25日(水)	午前10時45分~11時5分
	おたんじょう会	11月27日(金)	午前10時~11時
	ホリデーお楽しみタイム	11月29日(日)	午前10時45分~11時5分

☆☆乳幼児健診☆☆

健診・相談	期日	受付時間	対象
赤ちゃん相談・4カ月	11月13日(金)	午前9時~午後2時	令和8年7月生まれ
赤ちゃん相談・10カ月	11月16日(月)		令和8年1月生まれ
1歳6カ月児健診	11月 5日(休)	午前9時~午後2時30分	令和7年4月生まれ
2歳児歯科健診	11月12日(休)		令和6年4月生まれ
3歳児健診	11月26日(休)		令和5年5月生まれ
こころの発達相談	11月10日(火)	午前9時~11時	心理発達に心配のある乳幼児
離乳食相談	11月25日(水)	午前9時10分~午後2時10分	生後4~18カ月の乳幼児の保護者

※会場は保健福祉館です。予約・詳細は健康増進課(☎27-1111)へ。

●母親学級(予約制)

内容=妊娠・出産に関する話や個別相談など

対象=初めて妊娠した人

●パパママクラス(予約制)

内容=赤ちゃん人形を使った育児体験と沐浴講座

対象=初めて赤ちゃんが生まれる夫婦やその家族

●パパママクッキング(予約制)

内容=調理実習など

対象=妊娠16~27週頃の夫婦

※日時などくわしくは健康増進課へ。

こども急病
電話相談

☎#8000

午後7時~翌午前8時
(日曜日・祝日は午前8時から)



催



物

活気あふれる会場へ出かけませんか 大栄ふるさとふれあい祭り

日時＝11月23日(月・祝) 午前10時～午後3時(雨天決行)

会場＝ナスパ・スタジアム、大栄B&G 海洋センター

内容＝消防音楽隊や大栄みらい学園吹奏楽部による演奏、大栄幼稚園の児童による合唱、ミニSLの運行、うなりくんショー、焼き芋の無料配布、模擬店など

※くわしくは大栄ふるさとふれあいまつり実行委員会・加藤さん(☎090-3200-5698)へ。



予



育

最終回には発表会も ハンドベル教室

日時＝11月22日・29日、12月6日・13日・20日の日曜日(全5回) 午前10時～正午(12月20日は午前10時30分～11時30分)

会場＝子ども館(12月20日は、もりんぴあこうつ)

対象＝小学生

定員＝20人(応募者多数は抽選)

参加費＝無料

申込方法＝11月8日(日)～11日(火)の午前10時～午後5時に子ども館(☎20-6300)へ。専用フォームからも申し込みます



専用フォーム

※くわしくは同館(第3水曜日は休館)へ。



練習の成果を披露

お正月まで飾れる

稲わらのリースを作ろう

日時＝12月12日(土) 午前10時～正午

会場＝中央公民館

対象＝市内在住・在学の小学1～3年生と保護者

定員＝12組(応募者多数は抽選)

参加費(1組当たり)＝200円(材料費)

申込方法＝11月16日(月)までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは中央公民館(☎27-5911、第1月曜日、祝日、11月24日(火)は休館)へ。

えほんとおそぼう

図書館のおはなし会

期日＝11月20日(金)

会場＝市立図書館本館

持ち物＝薄手のハンカチ

参加費＝無料

0・1歳のおはなしかい

時間＝午前11時～11時30分

対象＝市内在住の0・1歳児と保護者

定員＝12組(初めての人を優先に先着順)

申込方法＝市立図書館ホームページから申し込む



市立図書館
ホームページ

2・3歳のおはなしかい

時間＝午前10時～10時30分

対象＝市内在住の2・3歳児と保護者

定員＝15組(先着順)

※2・3歳のおはなしかいへの参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは市立図書館(☎27-4646)へ。

米国・サンブルーノ市へ

姉妹都市でホームステイ

期間＝3月25日(木)～31日(水)

訪問先＝サンブルーノ市ほか

対象＝次の全ての要件を満たす人

○市内在住の中学1・2年生

○健康で外国での長期滞在ができる

○12月13日(日)に行う選考会と、1月17日(日)、2月14日(日)、3月14日(日)に行う事前研修会(全3回)に参加できる

○令和9年7月上旬にサンブルーノ市中学生のホームステイ(2人を3泊程度)の受け入れができる

定員＝10人(選考あり)

参加費＝10万円(保険料などは別途)

申込方法＝11月25日(水)

までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。

古代の染色技術を体験しよう

考古学体験教室

ハンカチに藍染めを行います。講師が丁寧に教えるので参加してみませんか。

日時＝12月6日(日) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

会場＝滑河文化財保存展示施設

対象＝市内在住・在学の小学生

定員＝各5人(先着順)

参加費＝500円(材料費)

申込方法＝11月20日(金)

までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは生涯学習課(☎20-1583)へ。

成田POPラン大会に伴う交通規制

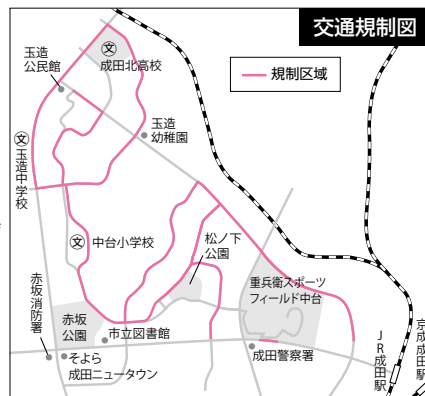
成田POPラン大会が開催されるため、交通規制が行われます。規制中は警察官や交通整理員の指示に従ってください。

詳細な規制図は成田POPラン大会ホームページで確認できます。



成田POPラン大会
ホームページ

日時＝11月15日(日) 午前9時～11時30分
※くわしくは成田POPラン大会実行委員会事務局(スポーツ振興課・☎20-1584)へ。



市民税課で

一般事務員

応募資格＝パソコン操作ができる人
募集人員＝各8人程度
業務内容＝データ入力、書類整理など
勤務期間＝1月中旬～3月下旬、1月中旬～6月下旬
勤務日時＝月7～11日程度(土・日曜日、祝日を除く) 午前9時～午後5時
勤務場所＝市民税課(市役所2階)
時給＝1,320円～1,370円(職務経験年数に応じて決定。今後改定する場合があります)
応募方法＝11月18日(水)必着)までに写真を貼った履歴書を直接または郵送で市民税課(〒286-8585 花崎町760)へ。後日、面接日を通知します
※くわしくは同課(☎20-1513)へ。

冬の飾りを華やかに

クリスマスリース作り教室

プリザーブドフラワーなどを使ってクリスマスリースを作ります。お気に入りの飾りを作ってみませんか。
日時＝12月2日(水) 午後2時～4時
会場＝加良部公民館
対象＝市内在住・在勤・在学の18歳以上の人
定員＝12人(応募者多数は初めての人を優先に抽選)
参加費＝2,000円(材料費)
持ち物＝はさみ、ペンチ(持っている人)
申込方法＝11月12日(木)必着)までに、はがきで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・教室名を加良部公民館(〒286-0036 加良部3-4-1)へ。専用フォームから申し込めます
※くわしくは同館(☎28-7961、月曜日、祝日、11月24日(火)は休館)へ。



専用フォーム



自分だけのリースが完成

お知らせ

11月27日に開会
市議会定例会

定例会の日程や内容は、市ホームページで確認してください。請願・陳情は、11月20日(金)午後4時30分までに議会事務局(市役所議会棟2階)へ提出してください。
※くわしくは同事務局(☎20-1570)へ。



市ホームページ

催し物

応募作品を展示

アート・フォト・NARITA

「もり」がテーマの公募写真展です。11月21日(土)午後1時30分からは表彰式と写真家による講評会を開催します。
魅力あふれる作品の数々を鑑賞してみませんか。
日時＝11月21日(土)～12月6日(日) 午前9時～午後7時(11月21日は午後1時30分から。12月6日は午後4時まで)
会場＝もりんぴあこうづ
入場料＝無料
※くわしくは同館(☎27-5252、11月24日(火)は休館)へ。

地域のアーティストを応援

若い芽のステージ

成田高校、成田国際高校、千葉敬愛高校、千葉明徳高校によるダンスやチャリディングのステージです。
日時＝12月26日(土) 午後1時30分～3時
会場＝国際文化会館
定員＝600人(先着順)
入場料(全席自由)＝500円
入場券販売場所＝国際文化会館、同館オンラインチケットサービス、ヨネダカメラ店
※くわしくは同館(☎23-1331、11月23日を除く月曜日、11月4日(水)・24日(火)は休館)へ。



国際文化会館オンライン
チケットサービス

図書館

今月の休館日＝2日(月)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・27日(金)(館内整理日)・30日(月)
※3日(火・祝)・23日(月・祝)は本館・公津の杜分館・三里塚コミュニティセンター図書室のみ開館します(午前9時30分～午後5時)。
なお、三里塚コミュニティセンター図書室は、改修工事に伴い11月下旬まで立ち入りできません。資料の返却や予約、予約資料の受け取りはできません。

本館・公津の杜分館は火～金曜日は午前9時30分～午後7時(本館2階参考資料室は午後5時15分まで)、土・日曜日は午後5時まで開館しています。

映画会

会場＝市立図書館本館
○11月7日(土)＝「僕のワンドフル・ライフ」2017年・アメリカ
※上映は午後2時から、定員は150人(先着順)、入場は無料です。くわしくは市立図書館(☎27-4646)へ。

航空機騒音測定結果

令和8年9月分(単位:デシベル)

測定局	Lden	測定局	Lden	測定局	Lden
竜台	54.9	磯部	57.9	猿山	43.9
北羽鳥	57.6	水掛	53.8	滑川	53.2
北羽鳥北部	56.2	荒海	61.8	新川	55.5
長沼	57.4	荒海橋本	62.7	西大須賀	58.1
押畑	50.2	飯岡	59.8	四谷	56.2
馬場	56.3	久住小	56.0	幡谷	54.8
遠山小	57.6	芦田(NAA)	58.4	内宿	48.8
本三里塚	59.0	芦田	63.0	土室(県)	64.2
三里塚小	60.2	大生	60.5	土室(NAA)	50.7
御料牧場記念館	54.8	赤荻	60.9	成毛	53.1
		西和泉	65.4	小帝	44.6
三里塚ソーラー	65.3	東和泉	58.7	大室北	42.1
		野毛平	61.2	大室	54.1
本城	54.6	小泉	57.0	大室(NAA)	53.0
南三里塚	56.0	堀之内	57.4	新田(NAA)	51.0
				新田	52.5

色文字は、騒防法第一種区域(基準値:Lden62デシベル以上)に設置された測定局を示します。

※航空機騒音評価指標のLdenは、時間帯補正等価騒音レベルのことで、航空機騒音をエネルギーとして加算し、夕方や夜間の値には重み付けを行います。この数値は速報値です。旧指標であるWECPNLの速報値は、市ホームページに掲載しています。くわしくは空港対策課(☎20-1521)へ。市ホームページ



伝言板

MessageBoard



募

集

季節感と自然素材の温かみで作る 北欧風クリスマスリース作り教室

花屋・nonocoyaのフラワーデザイナー伊藤美幸さんを講師に迎え、クリスマスリース作りに挑戦します。

日時=12月2日(水) 午前10時～11時、午後1時30分～2時30分

会場=重兵衛スポーツフィールド中台体育館

定員=各8人(先着順)

参加費=3,000円(材料費・保険料など)

持ち物=上履き、エプロン

※申し込みは11月4日(水)から重兵衛スポーツフィールド中台体育館(☎26-7251)へ。

坂田ヶ池で冬の野鳥を見つけよう 自然観察会

日時=12月12日(土) 午前9時30分～正午

会場=坂田ヶ池総合公園

対象=市内在住・在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴)

定員=30人(応募者多数は抽選)

参加費=無料

申込方法=11月24日(火)までに、はがきで参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・電話番号をのりた環境ネットワーク事務局(〒286-8585 花崎町760)へ。専用フォームからも申し込みます

※くわしくは同事務局(環境計画課・☎20-1533)へ。



専用フォーム



双眼鏡を手に冬の野鳥を観察

生地で作る華やかなリース

クリスマス手づくりパン教室

日時=12月13日(日) 午前10時～午後1時

会場=もりんぴあこうづ

対象=16歳以上の人

定員=12人(先着順)

参加費=1,000円(材料費など)

持ち物=エプロン、三角巾、マスク、タオル、持ち帰り用の袋

※申し込みは11月4日(水)から、もりんぴあこうづ(☎27-5252、11月24日(火)は休館)へ。

求職中の人に

再就職支援セミナー・出張相談

期日=12月15日(火)

会場=酒々井町役場

参加費=無料

申込方法=専用フォームから申し込む



専用フォーム

再就職支援セミナー

時間=午前10時～正午

内容=仕事の探し方、応募書類の書き方、面接対策などを学ぶ

定員=20人(先着順)

出張相談

時間=午後1時30分～4時(1人当たり30分程度)

定員=4人(セミナー参加者で先着順)

※くわしくは商工振興企業立地課(☎20-1622)へ。

郷土の信仰を知る

秋の歴史講演会

日時=12月5日(土) 午後2時～4時

会場=市役所6階大会議室

テーマ=香取神宮式年神幸祭と世界最古のオーケストラ・雅楽について

講師=香田隆造さん(香取神宮禰宜)

対象=市内在住・在勤・在学の人

定員=50人(先着順)

参加費=無料

申込方法=11月16日(月)までに市文化財保護協会事務局(生涯学習課・☎20-1583)へ。専用フォームからも申し込みます



専用フォーム

※くわしくは同事務局へ。

申し込み不要の体験ブースも

読書バリアフリー・やさしい日本語

日時=12月6日(日) 午後1時30分～4時

テーマと講師

○読書バリアフリーについて…成松一朗さん(読書工房代表)

○やさしい日本語について…新居みどりさん(NPO法人国際活動市民中心)

会場=市立図書館本館

定員=50人(先着順)

申込方法=専用フォームから申し込む

※くわしくは同館(☎27-4646)へ。



専用フォーム

新しい力を求めます

令和9年4月採用の市職員

募集人員

○技術職土木上級…若干名

○技術職建築上級…若干名

受験資格=次のいずれかに当てはまる人

○昭和61年4月2日～平成17年4月1日生まれの人

○平成17年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業または令和9年3月末日までに卒業見込みの人

試験案内の配布場所=専用ホームページ

申込方法=11月29日(日)

までに同ホームページから申し込む

※くわしくは人事課(☎20-1505)へ。



専用ホームページ

みんなで考えよう

市民ワークショップ

期日=12月12日(土)

時間とテーマ

○午前10時～正午…子育てしやすいまち

○午後2時30分～4時30分…まちづくり×防災

会場=市役所6階大会議室

対象=市内在住の人

定員=各15人(応募者多数は抽選)

参加費=無料

申込方法=専用フォームから申し込む

※くわしくは企画政策課(☎20-1500)へ。



専用フォーム

募集

お知らせ

催し物

子育て

専門家から学ぶ

成田赤十字病院公開健康講座

日時＝11月14日(土) 午後2時～3時30分
会場＝成田赤十字病院

テーマ＝ブルーサークルアクション～世界糖尿病デーに糖尿病について考える

講師＝永野秀和さん(同病院第二糖尿病・内分泌代謝内科部長)

定員＝70人(先着順)

参加費＝無料

申込方法＝同病院社会課
(☎22-2311 内線7508)へ。同病院ホームページからも申し込みます



成田赤十字病院
ホームページ

※くわしくは同病院社会課へ。

認知症サポート医から学ぶ

認知症講演会

日時＝12月7日(月) 午後2時～3時30分

会場＝市役所6階大会議室

テーマ＝認知症?と思ったら～どこで相談?いつ相談?

講師＝古川彰吾さん(成田赤十字病院脳神経内科副部長)

対象＝市内在住・在勤・在学の人

定員と参加費＝50人(先着順)・無料

申込方法＝11月30日(月)までに介護保険課(☎20-1545)へ。専用フォームからも申し込みます



専用フォーム

※くわしくは同課へ。

体を動かしてリフレッシュ

スポーツ施設のイベント

ヨガやピラティスなど、初めての人でも安心して参加できる教室です。

対象＝16歳以上の人

参加費(1回当たり)＝市内在住・在勤・在学の人500円、そのほかの人600円(保険料など)

申込方法＝市スポーツ・みどり振興財団ホームページで開催日時・会場を確認し、同ホームページにあるオンライン予約システムから申し込む



市スポーツ・みどり
振興財団ホームページ

※くわしくは重兵衛スポーツフィールド中台体育館(☎26-7251)へ。

コンサートと落語会

骨髄バンクチャリティ

日時＝11月21日(土) 午後1時50分～4時30分

会場＝なごみの米屋 スカイトウンホール

内容＝ピアノ三重奏、落語、骨髄移植患者と提供者のミニトーク

定員＝300人(先着順)

入場料(全席自由)＝2,500円(小学生以下は無料、中学生・高校生・専門学校生・大学生は1,000円)

申込方法＝電話またはFAXで住所・氏名・電話番号・人数を千葉骨髄バンク推進連絡会(☎043-497-5083 FAX043-497-5083)へ。専用フォームからも申し込みます



専用フォーム

※くわしくは同連絡会へ。

毎日を元気に過ごすヒントを探そう

豊住健康ミニ講座

歯科衛生士、保健師、栄養士による健康講座と座談会を行います。

期日とテーマ

○11月11日(水)…歯科講座～歯の健康とお口のケア

○11月25日(水)…睡眠に関するミニ講座～タオル体操と薬膳手浴

○12月9日(水)…栄養講座～食べる腸活と試食

時間＝午後2時～3時30分

会場＝豊住ふれあい健康館

対象＝市内在住の60歳以上の人

定員と参加費＝各20人(先着順)・無料

持ち物＝飲み物、タオル(25日のみ)

※申し込みは各開催日の1週間前までに豊住ふれあい健康館(☎37-7601、11月3日を除く火曜日、11月4日(水)は休館)へ。



献血にご協力ください

【イオンモール成田】

11月1日(日)・2日(月)・7日(土)・8日(日)・15日(日) 午前10時～11時30分、午後1時～4時30分

【成田小学校】

11月8日(日) 午前10時～午後1時、午後2時30分～4時30分

※受け付けは400ミリリットル献血のみです。日程は変更になる場合があります。くわしくは千葉県赤十字血液センター千葉港事業所事業課(☎043-241-8332)へ。

一般健康相談

【こころの健康相談(予約制)】

11月6日(金) 午後1時30分～2時30分、午後3時～4時

※会場は保健福祉館です。予約・詳細は健康増進課(☎27-1111)へ。

成田市 医療相談ほっとライン

専門の医療スタッフが、24時間年中無休、無料で相談に応じます。

☎0120-24-1130

日曜祝日診療機関

都合により休診する場合があります。来診前に電話で問い合わせてください。

成田病院(午前中・押畑・☎22-1500)

藤倉クリニック(第2・4日曜日の午前中・幸町・☎22-1158)

ひらの内科(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎23-8070)

なりた内科・脳神経内科(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎33-7342)

なのはなクリニック(日曜日と祝日の午前中・吉岡・☎49-0533)

成田国際空港クリニック(空港内・☎050-3196-5701)

成田国際空港第2クリニック(日曜日・空港内・☎070-3349-8080)

急病診療所 ☎27-1116

赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

受付日時	診療科目
毎日(休診日なし)	内科
午後7時～10時45分	小児科
日曜日、祝日、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	内科
午前10時～午後4時45分	小児科
	外科
祝日(日曜日を除く)、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	歯科
午前10時～午後4時45分	

※症状や年齢によって対応が難しい場合があります。電話は受付時間の15分前から受け付けていますので、事前に連絡してください。

福祉と健康

Health and Welfare

定期的に受けましょう

乳がん検診

早期発見・早期治療のために、検診を受けましょう。

また、普段から乳房の状態に関心を持ち、しこりや形の変化、皮膚の異常、分泌物の有無などに気づけるようにする「ブレスト・アウェアネス」を習慣づけましょう。

対象と費用

- マンモグラフィー検査…40歳以上で令和7年度に同検査を受けていない人・無料
- 超音波検査…30歳以上の人・1,000円

集団検診(要予約)

会場＝保健福祉館

個別検診(予約不要)

会場＝公津の杜メディカルクリニック(マンモグラフィー検査のみ)

※検診の日程や予約方法などは市ホームページで確認してください。くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。



市ホームページ

毎日の食事を楽しむために 食べる力を守る講座

自分や家族の食べる力の衰えに早く気づくポイントや原因、予防方法などについてリハビリテーションスタッフが分かりやすく解説します。

日時＝11月22日(日) 午前10時～正午

会場＝成田病院(押畑)

定員と参加費＝20人(先着順)・無料

持ち物＝ハンカチ

申込方法＝11月20日(金)

までに同病院リハビリテーション科(☎22-1500)へ。専用フォームからも申し込みます

※くわしくは同病院へ。



専用フォーム

地域で楽しく仲間づくり

高齢者クラブ

高齢者クラブでは健康で豊かな老後を過ごすことや地域で活躍することを目的として、レクリエーション活動や親睦会、社会奉仕活動などを行っています。

対象＝おおむね60歳以上の人

入会方法＝高齢者クラブ会員を通じて加入。近くにクラブがあるか分からない場合は成田市高齢者クラブ連合会(☎37-3227)へ

※くわしくは同連合会へ。

国際医療福祉大学成田病院が開催 市民公開講座

日時＝11月28日(土) 午後2時～4時

会場＝国際医療福祉大学成田病院

テーマ＝健康な骨で生きる未来へ～多職種で取り組む“骨粗しょう症”

講師＝八木満さん(同病院整形外科部長)、大谷慎也さん(同病院整形外科医師)

定員と参加費＝200人(先着順)・無料

申込方法＝同病院(☎35-5600)へ。専用フォームからも申し込みます

※くわしくは同病院へ。



専用フォーム

CDやテープで聞ける

声の広報

視覚障がいのある人を対象に、音訳グループ・さくら草の皆さんが広報なりたや市議会だよりを音訳し、CDやテープに収録した「声の広報」を無料で郵送しています。また、市ホームページにも音声ファイルを掲載しています。



広報なりた



市議会だより

※申し込みは障がい者福祉課(☎20-1539)へ。

国民健康保険

加入・脱退の手続きを忘れずに

日本の医療制度は、病気やけがをした時に安心して医療が受けられるように、全ての人がいずれかの医療保険に加入することになっています。職場の健康保険などを抜けた時は、間を空けずにほかの健康保険などに加入できる場合を除き、国民健康保険への加入の届け出が必要です。また、国民健康保険に加入している人が就職などでほかの健康保険に加入した場合は、国民健康保険の喪失の届け出が必要です。

資格確認書・資格情報のお知らせの交付

健康保険を切り替えた時などに、マイナ保険証(健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカード)を持っていない人には、「資格確認書」を交付します。資格確認書を医療機関に提示することで、保険診療を受けることができます。また、マイナ保険証を持っている人には「資格情報のお知らせ」を交付します。資格情報のお知らせは、マイナ保険証と合わせて



提示することで、保険診療を受けることができます。ただし、資格情報のお知らせのみでは医療機関を受診できませんので注意してください。

※くわしくは保険年金課(☎20-1526)へ。



<https://www.city.narita.chiba.jp>



15 大勢のランナーが駆け抜ける
(成田POPラン大会)



日	月	火	水	木	金	土
1 防火ポスター展(P14) ちばの食育月間(P24) 献血(P30)	2 献血(P30)	3 文化の日	4 おそとひろば(P26)	5 赤ちゃんタイム(P26)	6 Babyタイム(P26) みんなで音楽会(P26) こころの健康相談(P30)	7 立冬 産業まつり(P16) NARITA花火大会in 印旛沼(P16) 圏央道大栄～多古間 が開通(P17) 献血(P30)
8 献血(P30)	9 秋季全国火災予防運 動(P14)	10 こころの発達相談 (P26)	11 全国瞬時警報システ ムの試験放送(P24) 税を考える週間 (P23) 豊住健康ミニ講座 (P30)	12 女性に対する暴力を なくす運動(P22) 赤ちゃんあつまれ(P26) 子育て講座「ことばの 発達を促す関わり方」 (P26)	13	14 NARITA EMERGENCY VEHICLE CROSSING(P14) 成田山公園紅葉まつり (P17) 成田赤十字病院公開 健康講座(P30)
15 成田POPラン大会 (P27) 献血(P30)	16	17 取り分け離乳食(P26)	18 木のおもちゃで遊ぼ う!(P26)	19 親子でリズム遊び (P26)	20 赤ちゃん講座「健康 講座 冬」(P26) 0・1歳のおはなしかい (P27) 2・3歳のおはなしかい (P27)	21 おゆずりおもちゃ(P26) アート・フォト・NARI TA(P28) 骨髄バンクチャリティ (P30)
22 小雪 ミニSLの運行(午前 10時・栗山公園) ハンドベル教室(P27) 食べる力を守る講座 (P31)	23 勤労感謝の日 大栄ふるさとふれあ い祭り(P27)	24	25 もっと!お楽しみタイ ム(P26) 離乳食相談(P26)	26 ハイハイレース(P26) キッズタイム(P26)	27 おたんじょう会(P26) 定例市議会開会 (P28)	28 市民公開講座(P31)
29 ホリデーお楽しみタイ ム(P26)	30	12/1	2	3	4	5

* 休日窓口サービスは第2・4日曜日の午前9時～午
後4時30分。市民課・保険年金課・市民税課・資
産税課・納税課・子育て支援課の一部業務のみ
* QRコードは株デンソーウェブの登録商標です

* 本紙は10月23日時点の情報を掲載しています。
最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホーム
ページで確認してください

7 土 . 8 日 産業まつり

期日 = 11月7日(土)・8日(日)

会場 = 卸売市場

内容 = 農水産物の販売やステージイベントなど

※詳細は16ページを確認してください



迫力ある演奏を披露

市の人口

9月末現在()内は前月比

人口	133,236人 (-169)
男	66,443人 (-116)
女	66,793人 (-53)
世帯数	69,493世帯 (-143)

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法
に基づく基本方針の判断基準を
満たす用紙、誰にでも読みやす
いUD(ユニバーサルデザイン)
フォントを使用しています。

編集 後記

取材の帰り際、ネパール語で「ありがとう」と言ってみました。たっ
た一言。それなのに、相手の顔がぱっとほころび、私までうれしく
なりました。思えば、「ありがとう」で笑顔になるのは、私たちも同じ
です。今回の特集で出会った皆さんが語ってくれたのも、そんな小さなやりと
りの大切さでした。多文化共生と聞くと難しく感じますが、始まりはいつもの
暮らしの中にあります。拙い言葉でもいい。近所で、地域の行事で、まずは笑
顔で「こんにちは」。その一言が、きっと互いを笑顔にしてくれます。